

# 化学物質の排出量・移動量の集計結果

## 平成29年度所沢市PRTTR届出データの概要

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（以下、「化管法」という。）及び「埼玉県生活環境保全条例」に基づき、人の健康や生態系に有害なおそれがある「第1種指定化学物質（462物質）」、「第2種指定化学物質（100物質）」及び「県条例で定める化学物質（44物質）」について、所沢市内の対象事業者の環境への排出量・移動量・取扱量を集計したので、お知らせします。

本発表は、平成29年度中に事業者が把握した排出量・移動量・取扱量について、平成30年4月1日から平成30年6月30日までの間に行われた届出をもとに集計しています。

### 《集計結果の概要》

- ・排出量・移動量は、市内40事業所（全10業種）から合計45物質について届出がありました。
- ・届出が最も多かった地区は小手指地区（7件）であり、届出が最も多かった業種は燃料小売業（27件）です。
- ・市内の総排出量は26.4トン、総移動量は15トン、総排出量・総移動量合計で41トンとなっています。このうち大気へは26.0トン（総排出量・総移動量の63%）が排出されています。
- ・排出量が多かった化学物質は、1-ブロモプロパン（9.7トン）、トルエン（7.8トン）、トリクロロエチレン（3.3トン）であり、排出量が多かった業種は、電気機械器具製造業（11.5トン）、燃料小売業（5.1トン）、その他の製造業（5.0トン）の順となっています。

### 《経年変化の概要》

- ・届出数は減少傾向にあり、63件（平成16年度）から40件（平成29年度）になり、排出量・移動量の合計も、151トン（平成18年度）から41トン（平成29年度）と減少しています。
- ・平成22年度にフロン的一种であるHCFC-141bの排出・移動がなくなってから、1-ブロモプロパン・トリクロロエチレン・トルエンの3物質が移動量・排出量の大部分を占めています。

# 1. 平成29年度排出量・移動量の集計結果の概要

## (1) 地区別の事業所届出状況

平成30年度（平成30年6月30日までに届出）は、平成29年度に事業者が把握した排出量・移動量について、市内で40事業所から届出がありました。（表1参照）

### ■地区別の届出状況



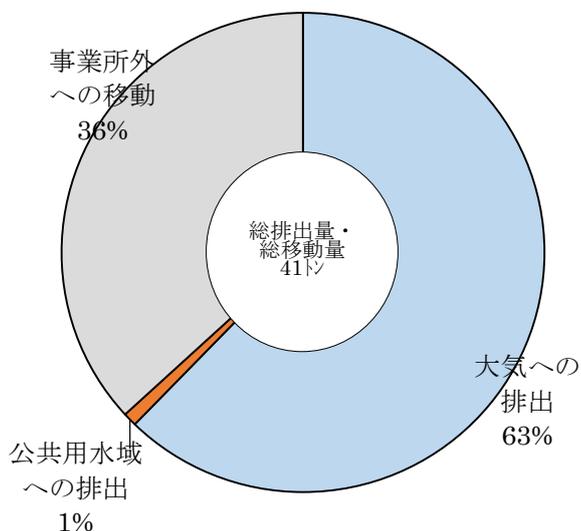
## (2) 届出排出量・移動量・取扱量

### ①排出量・移動量・取扱量

事業者から届出のあった総排出量は26.4トン、総移動量は15トン、合計41トンです。（表2参照）

また、埼玉県生活環境保全条例に基づき報告された化学物質の平成29年度取扱量は、17,808トンです。（表3参照）

### ■排出量・移動量の構成



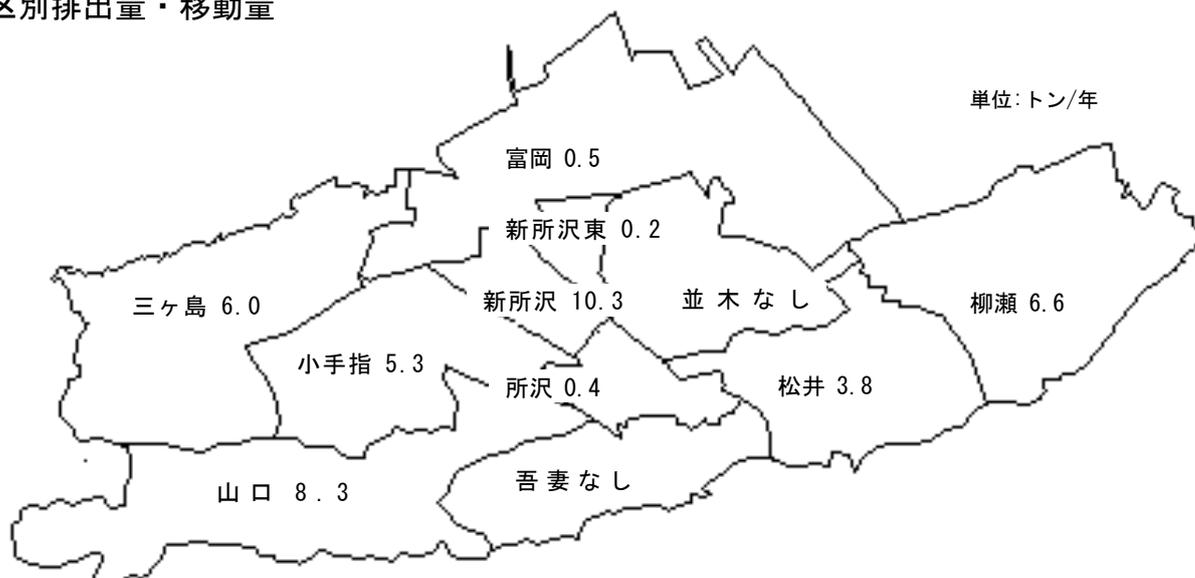
排出量：26.4トン（排出・移動量比、公共水域含む64%）

大気への排出：26トン  
 公共用水域への排出：0.4トン  
 土壌への排出：0トン  
 事業所内での埋立処分：0トン

移動量：15トン（同36%）

事業所の外への移動：15トン  
 下水道への移動：0トン

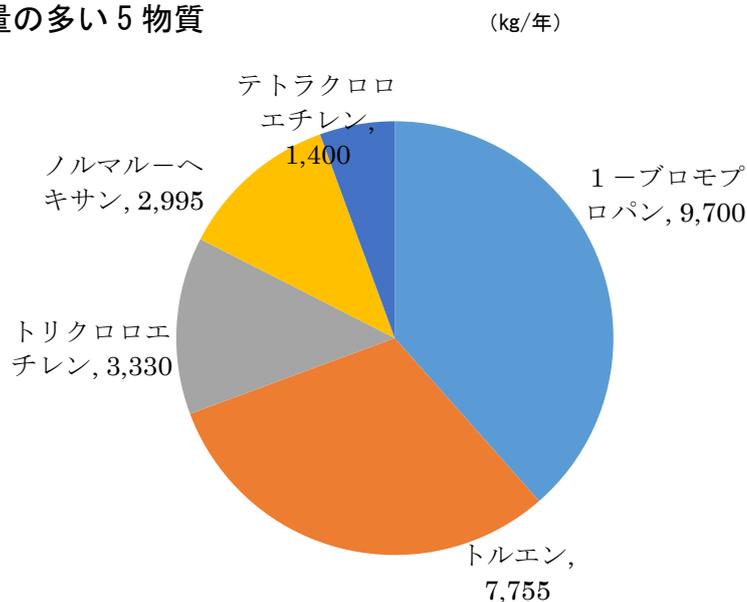
## ■地区別排出量・移動量



## ②排出量の多い物質

排出量の多い5物質の合計は25.2トンで、総排出量26.4トンの96%を占めます。(表4参照)

## ■排出量の多い5物質



## ③業種別の排出量・移動量

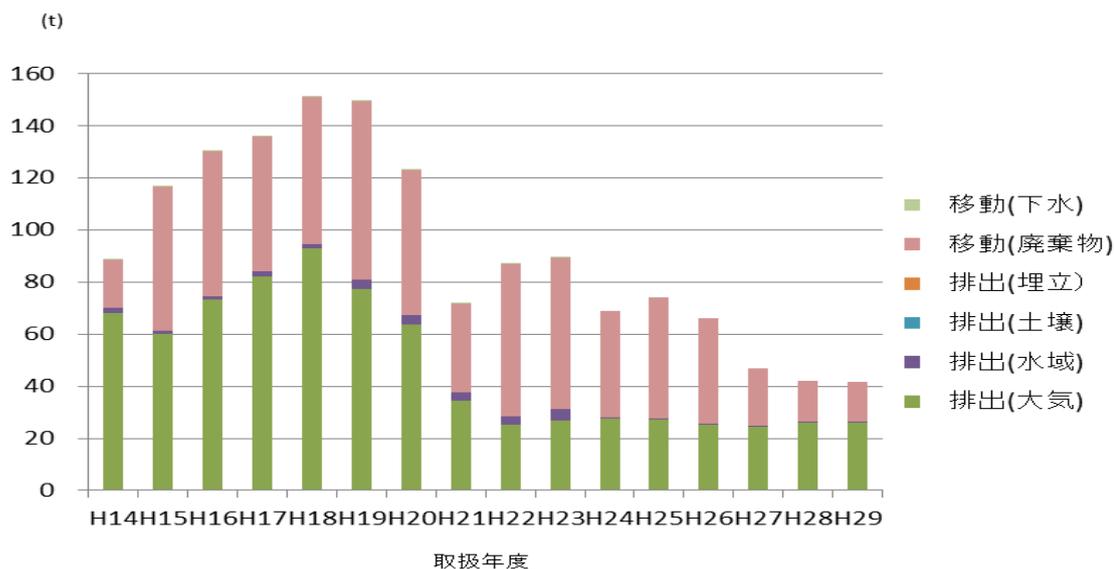
排出量・移動量の多い5業種の合計は38トンで、総排出量・総移動量の合計41トンの93%を占めます。(表5参照)

また、業種別の排出量・移動量と、排出・移動先の内訳は表6、排出量・移動量の多い3業種における、排出量・移動量上位3物質とその量については表7のとおりです。

## 2. 排出量・移動量の経年変化について

### (1) 排出量・移動量の推移

総排出量・総移動量の合計は、平成 29 年度は 41 トンであり、平成 18 年度をピークに減少傾向にあります。(表 9 参照)



### (2) 化学物質種類別の排出量・移動量の推移

平成 26 年度までは銅水溶性塩（錯塩を除く。）が排出量・移動量の最も多い物質でしたが、平成 29 年度には、1-ブロモプロパンが最も多い物質となっています。

(表 10 参照)

### (3) 排出量の多い 3 物質

上位 3 物質のうち、平成 28 年度まではトルエンが最も多い物質でしたが、平成 26 年度からはノルマル-ヘキサンにかわって 1-ブロモプロパンが加わり、その量は増え続け、平成 29 年度には最も多い物質となりました。(表 11 参照)

### (4) 排出量の多い 3 業種の推移

長年、上位 3 業種に変動はありませんが、平成 28 年度からは、電気機械器具製造業が排出量の最も多い業種となっています。(表 11 参照)

### (5) 排出量の多い 3 地区の推移

ここ数年、上位 3 地区に変動はなく、平成 28 年度まで柳瀬地区が排出量の最も多い地区でしたが、平成 29 年度からは新所沢地区が排出量の最も多い地区となっています。(表 11 参照)

詳細については、市ホームページ (<https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>) をご覧ください。

**参 考** 化学物質情報を掲載しているホームページ

- ① 経済産業省 製造産業局化学物質管理課  
[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/index.html](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/index.html)
- ② 環境省 環境保健部環境安全課 PRTR インフォメーション広場  
<https://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>
- ③ 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)  
<https://www.nite.go.jp/>
- ④ 埼玉県 環境部大気環境課  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0504/index.html>

平成 29 年度排出量・移動量の集計結果

■業種別・地区別の届出状況(表 1)

(単位:事業所)

業種名	全国 届出数	市内 届出数	地区別届出数										
			所沢	新所沢	新所沢東	並木	小手指	吾妻	松井	柳瀬	三ヶ島	山口	富岡
製造業	プラスチック製品製造業	1,039	1								1		
	金属製品製造業	1,800	1					1					
	電気機械器具製造業	1,263	3		1						1	1	
	輸送用機械器具製造業	1,164	1								1		
	精密機械器具製造業	239	1										1
	その他の製造業	88	1								1		
石油卸売業	470	1										1	
燃料小売業	15,463	27	2	3	1		5	1	4	2	4	2	3
洗濯業	142	1							1				
一般廃棄物処理業(ごみ処分量に限る)	1,715	3					1			1	1		
合計(全国は他を含む)	34,253	40	2	4	1	0	7	1	5	6	6	4	4
割合(%)		100	5	10	3	0	18	3	13	15	15	10	10

■排出量・移動量他地区比較(表 2)

(kg/年)

	届出数	排出量					移動量			排出量・移動量	
		大気	共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	合計	割合(%)
全国	34,253	137,707,287	7,039,552	3,090	7,267,445	152,017,374	234,138,840	944,442	235,083,282	387,100,655	100
埼玉県	1,478	6,629,597	212,059	0	0	6,841,656	9,929,621	47,089	9,976,710	16,818,366	4.34
所沢市	40	25,963	395	0	0	26,359	14,960	0	14,960	41,319	0.01

・地区別の排出量・移動量

(kg/年)

	届出数	排出量					移動量			排出量・移動量	
		大気	共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	合計	割合(%)
所沢	2	382	0	0	0	382	0	0	0	382	1
新所沢	4	10,272	0	0	0	10,272	0	0	0	10,272	25
新所沢東	1	178	0	0	0	178	0	0	0	178	0
並木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小手指	7	3,763	5	0	0	3,768	1,500	0	1,500	5,268	13
吾妻	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松井	5	2,303	0	0	0	2,303	1,500	0	1,500	3,803	9
柳瀬	6	6,455	0	0	0	6,455	160	0	160	6,615	16
三ヶ島	6	1,342	0	0	0	1,342	4,600	0	4,600	5,942	14
山口	4	759	390	0	0	1,149	7,200	0	7,200	8,349	20
富岡	4	512	0	0	0	512	0	0	0	512	1
合計	40	25,963	395	0	0	26,359	14,960	0	14,960	41,319	
割合(%)		63	1	0	0	64	36	0	36		100

※ 1 大気：大気への排出 水域：公共用水域への排出 土壌：事業所内の土壌への排出 埋立：事業所内の埋立処分

※ 2 廃棄物：事業所外への移動 下水道：下水道への移動

※ 3 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第 1 位まで)の合計について小数点第 1 位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

■地区別の届出取扱量(表 3)

(kg/年)

	届出数	取扱量				割合 (%)	多い 3 物質
		第 1 種	第 2 種	その他	合計		
所沢	2	1,150,800	0	0	1,150,800	6	トルエン・キシレン・1, 2, 4-トリメチルベンゼン
新所沢	4	1,674,000	0	0	1,674,000	9	トルエン・キシレン・1, 2, 4-トリメチルベンゼン
新所沢東	1	560,000	0	0	560,000	3	トルエン・キシレン・1, 2, 4-トリメチルベンゼン
並木	0	0	0	0	0	0	—
小手指	6	3,511,100	0	0	3,511,100	20	トルエン・キシレン・1, 2, 4-トリメチルベンゼン
吾妻	1	26,000	0	0	26,000	0	1, 2, 4-トリメチルベンゼン・キシレン
松井	5	2,352,800	0	0	2,352,800	13	トルエン・キシレン・ノルマルヘキサン
柳瀬	6	1,221,790	0	52,400	1,274,190	7	塩化第二鉄・トルエン・キシレン
三ヶ島	6	1,797,500	0	1,600	1,799,100	10	トルエン・キシレン・1, 2, 4-トリメチルベンゼン
山口	4	1,805,130	0	465,000	2,270,130	13	トルエン・キシレン・1, 2, 4-トリメチルベンゼン
富岡	5	3,160,860	0	29,220	3,190,080	18	トルエン・キシレン・1, 2, 4-トリメチルベンゼン
合計	40	17,259,980	0	548,220	17,808,200		
割合(%)		97	0	3		100	

※ 「第一種」「第二種」とは、それぞれ、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律で定める「第一種指定化学物質」(462 物質)、「第二種指定化学物質」(100 物質)のことです。「その他」とは、埼玉県生活環境保全条例に基づき、人や生態系に影響を及ぼすおそれのある化学物質として埼玉県が独自に定めた物質(44 物質)のことです。

■排出量の多い5物質とその量（表4）

(kg/年)

		排出量の多い5物質									
		1		2		3		4		5	
全 国		トルエン	51,064,859	キシレン	26,900,458	エチルベンゼン	15,061,017	ノルマル-ヘキサン	10,424,402	塩化メチレン	10,342,892
埼 玉 県		トルエン	3,902,721	キシレン	602,335	ノルマル-ヘキサン	538,163	塩化メチレン	510,599	エチルベンゼン	318,600
所 沢 市		1-プロモプロパン	9,700	トルエン	7,755	トリクロロエチレン	3,330	ノルマル-ヘキサン	2,995	テトラクロロエチレン	1,400
地 区 別	所 沢	ノルマル-ヘキサン	220	トルエン	118	ベンゼン	21	キシレン	15	エチルベンゼン 1,2,4-トリメチルベンゼン	4
	新所沢	1-プロモプロパン	9,700	ノルマル-ヘキサン	334	トルエン	175	ベンゼン	31	キシレン	21
	新所沢東	ノルマル-ヘキサン	100	トルエン	57	ベンゼン	10	キシレン	7	エチルベンゼン 1,2,4-トリメチルベンゼン	2
	並 木	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小手指	トリクロロエチレン	2,600	ノルマル-ヘキサン	681	トルエン	353	ベンゼン	64	キシレン	43
	吾 妻	1,2,4-トリメチルベンゼン	0	キシレン	0	-	-	-	-	-	-
	松 井	テトラクロロエチレン	1,400	ノルマル-ヘキサン	541	トルエン	262	ベンゼン	53	キシレン	30
	柳 瀬	トルエン	6,278	ノルマル-ヘキサン	147	ベンゼン	15	キシレン	9	1,2,4-トリメチルベンゼン	3
	三ヶ島	トリクロロエチレン	730	ノルマル-ヘキサン	360	トルエン	184	ベンゼン	34	キシレン	23
	山 口	ノルマル-ヘキサン	320	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	220	ホルムアルデヒド	180	ペルオキシ二硫酸の水溶性塩	170	トルエン	166
富 岡	ノルマル-ヘキサン	292	トルエン	162	ベンゼン	29	キシレン	19	エチルベンゼン 1,2,4-トリメチルベンゼン	5	

※ ペルオキシ二硫酸の水溶性塩はめっき工程などに、ジクロロメタン（別名塩化メチレン）・トリクロロエチレンは金属洗浄などに用いられています。  
ノルマル-ヘキサン・トルエンはガソリン中に含まれています。

■排出量・移動量の多い5業種とその量（表5）

(kg/年)

	排出・移動量		排出量		移動量	
	全国	所沢市	全国	所沢市	全国	所沢市
1	化学工業	電気機械器具製造業	輸送用機械器具製造業	電気機械器具製造業	化学工業	電気機械器具製造業
	109,511,585	18,862	36,870,533	11,502	91,048,572	7,360
2	鉄鋼業	輸送用機械器具製造業	化学工業	燃料小売業	鉄鋼業	輸送用機械器具製造業
	75,071,280	5,330	18,463,013	5,121	71,971,935	4,600
3	輸送用機械器具製造業	燃料小売業	プラスチック製品製造業	その他の製造業	電気機械器具製造業	金属製品製造業 洗濯業
	42,490,359	5,121	17,432,397	5,000	12,187,610	1,500
4	プラスチック製品製造業	その他の製造業	金属製品製造業	金属製品製造業	窯業・土石製品製造業	
	27,487,939	5,000	11,745,901	2,600	10,937,727	
5	金属製品製造業	金属製品製造業	非鉄金属製造業	洗濯業	金属製品製造業	一般廃棄物処理業(ごみ収集分に限る)
	22,056,613	4,100	9,346,135	1,400	10,310,712	0

■業種別の排出量・移動量とその内訳(表6)

(kg/年)

業 種	排出量					移動量			排出量・移動量合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
プラスチック製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属製品製造業	2,600	0	0	0	2,600	1,500	0	1,500	4,100
電気機械器具製造業	11,112	390	0	0	11,502	7,360	0	7,360	18,862
輸送用機械器具製造業	730	0	0	0	730	4,600	0	4,600	5,330
精密機械器具製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の製造業	5,000	0	0	0	5,000	0	0	0	5,000
石油卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃料小売業	5,121	0	0	0	5,121	0	0	0	5,121
洗濯業	1,400	0	0	0	1,400	1,500	0	1,500	2,900
一般廃棄物処理業(ごみ処分に限る)	0	5	0	0	5	0	0	0	5

■排出量・移動量の多い3業種における物質とその量（表7）

業種：電気機械器具製造業

(kg/年)

物質名	排出量					移動量			排出量・移動量合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
1-ブロモプロパン	9,700		0	0	9,700	0	0	0	9,700
銅水溶性塩（錯塩を除く。）	0	220	0	0	220	5,800	0	5,800	6,020
1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン	0	0	0	0	0	1,200	0	1,200	1,200
トルエン	1,200	0	0	0	1,200	0	0	0	1,200

業種：輸送用機械器具製造業

(kg/年)

物質名	排出量					移動量			排出量・移動量合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
トリクロロエチレン	730	0	0	0	730	4,600	0	4,600	5,330

業種：燃料小売業

(kg/年)

物質名	排出量					移動量			排出量・移動量合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
ノルマルヘキサン	2,995	0	0	0	2,995	0	0	0	2,995
トルエン	1,555	0	0	0	1,555	0	0	0	1,555
ベンゼン	287	0	0	0	287	0	0	0	287

排出量・移動量の経年変化 ※過去の集計結果は修正している場合があります。

■方法別にみた届出状況の推移（表8）

(単位：件)

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
電子による届出	0	0	5	16	25	21	27	16	18	23	27	25	23	23	19	19	14
紙面による届出	46	51	53	47	34	38	32	35	28	23	17	16	18	20	22	21	26
合計	46	51	58	63	59	59	59	51	46	46	44	41	41	43	41	40	40

■排出量・移動量の推移（表9）

(単位：t/年)

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
排出(大気)	54.4	67.9	60.2	73.4	82.0	92.7	77.4	63.8	34.6	25.4	26.9	27.5	27.1	25.4	24.4	26.1	26.0
排出(水域)	2.0	2.1	1.2	1.2	1.9	1.9	3.5	3.6	3.2	3.2	4.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4
排出(土壌)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排出(埋立)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排出量 合計	56.5	70.0	61.4	74.5	83.9	94.7	80.9	67.4	37.9	28.6	31.2	27.9	27.5	25.8	24.7	26.5	26.4
移動(廃棄物)	19.7	18.3	55.1	55.4	52.0	56.3	68.5	55.5	33.8	58.4	58.1	41.1	46.4	40.2	22.3	15.5	15.0
移動(下水)	0	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0	0	0	0	0	0
移動量 合計	19.8	18.6	55.3	55.6	52.2	56.5	68.7	55.6	34.0	58.6	58.2	41.2	46.4	40.2	22.3	15.5	15.0
排出量・移動量 合計	76.2	88.6	116.8	130.2	136.1	151.2	149.5	123.0	71.8	87.2	89.4	69.1	73.9	66.0	47.0	42.0	41.3

※ 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ（ダイオキシン類を除き小数点第1位まで）の合計について小数点第2位で四捨五入したもの。本集計表の排出量等の合計した数値とは異なる場合がある。

■排出量・移動量の多い3物質の推移（表10）

(単位：t/年)

取扱年度	H25	H26	H27	H28	H29
1-ブロモプロパン	---	---	---	---	9.7
トリクロロエチレン	18.6	11.8	12.3	12.4	9.4
トルエン	10.0	10.0	8.2	7.9	7.8
銅水溶性塩（錯塩を除く。）	28.2	27.2	11.1	7.4	---
上位3物質の排出量・移動量 合計	56.8	49.0	31.6	27.7	26.9
排出量・移動量に占める率	76.9%	74.2%	67.2%	66.0%	64.9%
排出量・移動量 合計	73.9	66.0	47.0	42.0	41.3

■排出量の多い3項目の推移（表11）

(単位：t/年)

取扱年度	H25	H26	H27	H28	H29
物質					
1-ブロモプロパン	---	4.3	4.0	5.7	9.7
トルエン	10	10	8.2	7.9	7.8
トリクロロエチレン	9.0	5.4	6.5	7.5	3.3
ノルマルヘキサン	3.2	---	---	---	---
上位3物質の排出量 合計	22.2	19.7	18.7	21.1	20.8
総排出量に占める率	80.7%	76.4%	75.7%	79.6%	78.8%
業種					
電気機械器具製造業	5.0	5.5	5.3	7.2	11.5
燃料小売業	5.6	5.1	5.2	5.1	5.1
その他の製造業	8.2	7.8	5.8	5.4	5.0
上位3業種の排出量 合計	18.8	18.4	16.3	17.7	21.6
総排出量に占める率	68.4%	71.3%	66.0%	66.8%	82.0%
地区					
新所沢	5.3	5.0	4.6	6.3	10.3
柳瀬	8.6	8.8	6.9	6.6	6.5
小手指	5.8	4.8	5.3	5.3	3.8
上位3地区の排出量 合計	19.7	18.6	16.9	18.2	20.6
総排出量に占める率	72.6%	72.1%	68.4%	68.7%	77.8%
総排出量	27.5	25.8	24.7	26.5	26.4

集計表1. 所沢市の届出排出量・移動量(届出のあった物質)

(単位:kg/年,ダイオキシン類のみmg-TEQ/年)

番号	対象化学物質 物質名	排出量					移動量			排出量・ 移動量 合計
		大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
1	亜鉛の水溶性化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	アンチモン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	0-エチル=0-4-ニトロ フェニル=フェニルホスホノチ オアート	0	0	0	0	0	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	48	0	0	0	48	0	0	0	48
71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75	カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	187	0	0	0	187	0	0	0	187
87	クロム及び三価クロム化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
88	六価クロム化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
113	2-クロロ-4,6-ビス(エ チルアミノ)-1,3,5-トリ アジン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
144	無機シアン化合物(錯塩及び シアン酸塩を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
147	N,N-ジエチルチオカルバミ ン酸S-4-クロロベンジル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
149	四塩化炭素	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150	1,4-ジオキサン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
157	1,2-ジクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
158	1,1-ジクロロエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
159	シス-1,2-ジクロロエチレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
179	1,3-ジクロロプロベン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
186	ジクロロメタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
237	水銀及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
242	セレン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	0	0	0	0	0	93	0	93	94
262	テトラクロロエチレン	1,400	0	0	0	1,400	1,500	0	1,500	2,900
268	テトラメチルチウラムジスル フィド	0	0	0	0	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	220	0	0	220	5,800	0	5,800	6,020
279	1,1,1-トリクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
280	1,1,2-トリクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
281	トリクロロエチレン	3,330	0	0	0	3,330	6,100	0	6,100	9,430
291	1,3,5-トリス(2,3-エポ キシプロピル)-1,3,5-トリ アジン-2,4,6(1H,3 H,5H)-トリオン	0	0	0	0	0	1,200	0	1,200	1,200
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	47	0	0	0	47	0	0	0	47
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	2	0	0	0	2	0	0	0	2
300	トルエン	7,755	0	0	0	7,755	0	0	0	7,755
305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
332	砒素及びその無機化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
355	フタル酸ビス(2-エチルヘキ シル)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
374	ふっ化水素及びその水溶性 塩	0	1	0	0	1	0	0	0	1
384	1-プロモプロパン	9,700	0	0	0	9,700	0	0	0	9,700
392	ノルマル-ヘキサン	2,995	0	0	0	2,995	0	0	0	2,995
395	ペルオキソ二硫酸の水溶性 塩	0	170	0	0	170	0	0	0	170
400	ベンゼン	287	0	0	0	287	0	0	0	287
405	ほう素化合物	0	4	0	0	4	0	0	0	4
406	ポリ塩化ビフェニル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
411	ホルムアルデヒド	181	0	0	0	181	360	0	360	541
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
438	メチルナフタレン	31	0	0	0	31	0	0	0	31
	合計	25,963	395	0	0	26,359	14,960	0	14,960	41,319

排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したものである。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。



8716	一般廃棄物処理業 (ごみ処 分業に限 る)	157	1, 2 - ジクロロエタ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		158	1, 1 - ジクロロエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		159	シス - 1, 2 - ジク ロロエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		179	1, 3 - ジクロロブ ロペン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		186	ジクロロメタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		237	水銀及びその化合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		242	セレン及びその化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		243	ダイオキシン類	0	0	0	0	0	93	0	93	94	94
		262	テトラクロロエチレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		268	テトラメチルチウラ ムジスルフィド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		272	銅水溶性塩(錯塩 を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		279	1, 1, 1 - トリクロ ロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		280	1, 1, 2 - トリクロ ロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		281	トリクロロエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		332	砒素及びその無機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		374	ふっ化水素及びそ の水溶性塩	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
		400	ベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		405	ほう素化合物	0	4	0	0	4	0	0	0	0	4
		406	ポリ塩化ビフェニル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
412	マンガン及びその 化合物	0	0	0	0	0.1	0	0	0	0	0		
合計				25,963	395	0	0	26,359	14,960	0	14,960	41,319	

排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。



小手指	159	シス - 1, 2 - ジクロロエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	179	1, 3 - ジクロロプロペン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	186	ジクロロメタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	237	水銀及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	242	セレン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	243	ダイオキシン類	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	262	テトラクロロエチレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	268	テトラメチルチウラムジスルフィド	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	279	1, 1, 1 - トリクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	280	1, 1, 2 - トリクロロエタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	281	トリクロロエチレン	2,600	0	0	0	2,600	1,500	0	1,500	4,100
	296	1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	11	0	0	0	11	0	0	0	11
	297	1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	300	トルエン	353	0	0	0	353	0	0	0	353
	305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	332	砒素及びその無機化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	1	0	0	1	0	0	0	1
	392	ノルマル - ヘキサン	681	0	0	0	681	0	0	0	681
	400	ベンゼン	64	0	0	0	64	0	0	0	64
	405	ほう素化合物	0	4	0	0	4	0	0	0	4
	406	ポリ塩化ビフェニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吾妻	80	キシレン	0	0	0	0	0	0	0	0	
	296	1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	
松井	53	エチルベンゼン	8	0	0	0	8	0	0	0	8
	80	キシレン	30	0	0	0	30	0	0	0	30
	262	テトラクロロエチレ	1,400	0	0	0	1,400	1,500	0	1,500	2,900
	296	1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	8	0	0	0	8	0	0	0	8
	297	1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	300	トルエン	262	0	0	0	262	0	0	0	262
	392	ノルマル - ヘキサン	541	0	0	0	541	0	0	0	541
	400	ベンゼン	53	0	0	0	53	0	0	0	53
柳瀬	31	アンチモン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	53	エチルベンゼン	2	0	0	0	2	0	0	0	2
	71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80	キシレン	9	0	0	0	9	0	0	0	9
	243	ダイオキシン類	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	296	1, 2, 4 - トリメチルベンゼン	3	0	0	0	3	0	0	0	3
	297	1, 3, 5 - トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	300	トルエン	6,278	0	0	0	6,278	0	0	0	6,278
	305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	355	フタル酸ビス(2 - エチルヘキシル)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	392	ノルマル - ヘキサン	147	0	0	0	147	0	0	0	147
400	ベンゼン	15	0	0	0	15	0	0	0	15	
411	ホルムアルデヒド	1	0	0	0	1	160	0	160	161	

三ヶ島	53	エチルベンゼン	6	0	0	0	6	0	0	0	6
	80	キシレン	23	0	0	0	23	0	0	0	23
	243	ダイオキシン類	0	0	0	0	0	93	0	93	93
	281	トリクロロエチレン	730	0	0	0	730	4,600	0	4,600	5,330
	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	5	0	0	0	5	0	0	0	5
	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	300	トルエン	184	0	0	0	184	0	0	0	184
	392	ノルマル-ヘキサベンゼン	360	0	0	0	360	0	0	0	360
	400	ベンゼン	34	0	0	0	34	0	0	0	34
山口	53	エチルベンゼン	6	0	0	0	6	0	0	0	6
	80	キシレン	21	0	0	0	21	0	0	0	21
	272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	220	0	0	220	5,800	0	5,800	6,020
	291	1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン	0	0	0	0	0	1,200	0	1,200	1,200
	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	5	0	0	0	5	0	0	0	5
	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	300	トルエン	166	0	0	0	166	0	0	0	166
	392	ノルマル-ヘキサ	320	0	0	0	320	0	0	0	320
	395	ペルオキシ二硫酸の水溶性塩	0	170	0	0	170	0	0	0	170
	400	ベンゼン	30	0	0	0	30	0	0	0	30
	411	ホルムアルデヒド	180	0	0	0	180	200	0	200	380
438	メチルナフタレン	31	0	0	0	31	0	0	0	31	
富岡	53	エチルベンゼン	5	0	0	0	5	0	0	0	5
	71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80	キシレン	19	0	0	0	19	0	0	0	19
	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	5	0	0	0	5	0	0	0	5
	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	300	トルエン	162	0	0	0	162	0	0	0	162
	392	ノルマル-ヘキサン	292	0	0	0	292	0	0	0	292
	400	ベンゼン	29	0	0	0	29	0	0	0	29
合計			25,963	395	0	0	26,359	14,960	0	14,960	41,319

排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。